

# 門真市第6次総合計画

令和5年度実施計画改定版

(令和6年3月改定)



*Kadoma*  
Osaka  
city

# 目次

1. 門真市第6次総合計画令和5年度実施計画改定版について	1
2. 実施計画改定版の掲載事業について	2
3. 事業体系の見方について	2
4. 基本施策別実施計画	3

分野	基本施策名	施策コード	事業番号	事業名	担当課名	掲載頁
教育	学校施設と教育環境の充実	00203	003	中学校施設整備事業	教育総務課	3
						4
福祉	生活保障と自立支援	00404	021	物価高騰対策支援給付金給付事業	福祉政策課	5
						6
まちづくり	まちの顔づくり	00501	017	庁舎エリア整備事業	庁舎エリア整備課	7
						8
産業振興	地域産業の強化と発展	00901	031	かどまを満喫・カドマツリズムde商業振興事業	産業振興課	9
						10

## 1. 門真市第6次総合計画令和5年度実施計画改定版について

門真市第6次総合計画（以下、「総合計画」という。）は基本構想、基本計画、実施計画の三層構造により構成されています。

このうち実施計画は、総合計画の基本計画における諸施策を効果的に実施するための指針となるものであり、計画期間を3年間とし、財政状況を踏まえて1年ごとのローリング方式により毎年度策定するものとしています。

また、3年間のサンセット方式を取り入れるとともに「事業の見える化」をコンセプトとした「使える計画」とするため、従来の事務事業評価を兼ねた様式に改め、事業提案書及び決算附属書類とも連動した実施計画としています。

令和5年度実施計画は令和5年3月に策定しましたが、6月、9月、12月及び3月末時点において、一般会計補正予算による事業の修正等を踏まえ、必要に応じて改定版を策定することとします。

## 2. 実施計画改定版の掲載事業について

実施計画は、計画期間中に実施する事業のうち、第6次総合計画の基本施策の推進に寄与するすべての事業を対象としていますが、本改定版は、追加及び事業内容を変更した事業を掲載しています。

ただし、経常扱い及び事業費のみ変更した事業は対象外としています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により新たに実施する事業は事業名の最後に「（新型コロナ対策）」と記載しています。

※新型コロナ対策事業は、内閣府の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に実施していますが、各事業の財源内訳の欄には、国庫支出金ではなく一般財源として記載しています。

## 3. 事業体系の見方について

事業体系は、基本施策推進のために実施している事業を一覧で示しています。

事業番号、事業名及び変更点を記載しています。

変更点の記載内容について、つぎのとおり示しています。

事業番号	事業名	変更
001	なかよし広場運営事業	—
002	ファミリーサポートセンター運営事業	—
003	養育支援助成事業	—
004	地域子育て支援センター運営事業	—
005	放課後児童クラブ運営事業	—
007	就労援助事業	—
008	奨学会事業	—
011	ファミリーサポートセンター運営事業（新型コロナ対策）	—
012	公民連携子どもの居場所事業（子どもLOBBY）	変更
013	学校・園における各種世代間交流事業	—
014	子どもの貧困対策事業	—

追加：新たに追加する事業

変更：当初掲載していた事業内容に変更がある事業

—：追加及び変更がない事業

<基本施策>

分野名	教育		基本施策名	学校施設と教育環境の充実
施策コード	00203	SDGs		
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	子どもたちが主体的に学び、安全で健康的な学校生活をおくることができるまちをつくれます 「多様な人間関係の構築」や「主体的・対話的で深い学び」を進めるための教育環境を充実し、地域と共に創る新たな学校づくりをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	トイレの洋式化率		45.0% (2018年度)	70.0%
2	「授業の中でICT機器を上手に使うことができる」と思う児童・生徒の割合		新設	100.0%

<事業体系>

学校施設と教育環境の充実			
事業番号	事業名		変更点
001	学校適正配置推進事業		—
002	小学校施設整備事業		—
003	中学校施設整備事業		変更
004	教育のICT環境整備事業		—
005	学校施設営繕事業		—
006	学校災害給付事業		—
007	給食運営事業		—
012	水泳授業民間活力導入検討事業		—
013	GIGAスクール構想推進事業		—
020	給食運営事業（新型コロナ対策）		—

<事業別詳細>

事業名	中学校施設整備事業		担当課	教育総務課	事業コード						
					事業開始年度						
事業概要	生徒が楽しく充実した学校生活を送れるよう、中学校施設・設備等の改修及び維持管理を行い、教育環境の改善を図る。体育館の照明のLED化を行い、子どもたちが快適に学校生活を送れる環境を整備する。子どもの安全安心のため、中学校にオートロック門扉を設置することで、教育環境の改善を図る。										
事業目的	修繕・改造工事等の維持管理を行い、児童が安全安心な学校生活を送れるようにするため。体育館の照明のLED化により、子どもたちが快適に学校生活を送れるようにするため。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和5年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋内運動場LED照明設備改修工事設計業務委託（第二中学校、第三中学校、第五中学校、第七中学校、門真はすはな中学校）</li> <li>施設の老朽化が著しく進んでいること、また、安全で安心はもとより今後の学校や学習内容のあり方に合わせた教育環境の充実を目指し、大規模改修や長寿命化改修について検討</li> <li>第二中学校、第三中学校、第五中学校、第七中学校にオートロック門扉を設置準備</li> </ul>								
	令和6年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋内運動場LED照明設備改修工事（第二中学校、第三中学校、第五中学校、第七中学校、門真はすはな中学校）</li> <li>第二中学校、第三中学校、第五中学校、第七中学校にオートロック門扉を設置</li> <li>施設の老朽化が著しく進んでいること、また、安全で安心はもとより今後の学校や学習内容のあり方に合わせた教育環境の充実を目指し、大規模改修や長寿命化改修について検討</li> <li>今後に向けて事業の方向性を検討</li> </ul>								
	令和7年度										
活動指標	指標名	改修工事設計校			成果指標	指標名					
	令和5年度目標値	5校			成果指標	令和5年度目標値					
事業費 (令和5年度 補正後予算)	款	教育費				事業に係る 補正後予算額	108,766 千円				
	項	中学校費									
	目	学校管理費/学校建設費									
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源								
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	84,795	9,871	0	0	14,100	0					

<基本施策>

分野名	福祉		基本施策名	生活保障と自立支援
施策コード	00404	SDGs		
2025年問題 関連施策	○			
めざすべき 方向性	生活に困っている人の自立に必要な支援が行き届くまちをつくります 生活に困っている人が必要な支援を受けることができるよう、生活相談や健康相談、就労相談などの体制整備に努め、自立を支えるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	15歳～64歳における生活保護率（人口比） ※人口については2019年4月1日現在		3.0% (2018年度)	1.5%
2	健康管理指導による改善率		73.4% (2018年度)	85.0%

<事業体系>

生活保障と自立支援			
事業番号	事業名		変更点
001	生活困窮者自立支援事業		—
002	生活保護受給者権利擁護支援事業		—
003	適正化推進事業		—
004	就労支援等事業		—
005	子どもの健全育成事業		—
006	健康管理支援事業		—
008	扶養義務調査充実事業		—
009	債権管理適正化事業		—
010	診療報酬明細書点検等充実事業		—
011	面接相談事業		—
012	居宅介護支援計画点検強化事業		—
014	年金調査事業		—
019	物価高騰に伴う低所得世帯支援給付金給付事業（新型コロナ対策）		—
020	物価高騰に伴う低所得世帯追加支援給付金給付事業		—
021	物価高騰対策支援給付金給付事業		追加

<事業別詳細>

事業名	物価高騰対策支援給付金給付事業		担当課	福祉政策課	事業コード	0	0	4	0	4	—	0	2	1
	事業開始年度				令和5年度									
事業概要	令和5年度における住民税均等割非課税世帯以外の世帯であって、住民税所得割が課せられていない者のみで構成される世帯に対し、1世帯当たり10万円を支給する。また、令和5年度における住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への給付への加算として、当該世帯において扶養されている18歳以下の児童1人当たり5万円を支給する。													
事業目的	電力・ガス・食料品価格等の物価高騰の負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して、速やかに生活・暮らしの支援をするため。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和5年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支給対象者抽出</li> <li>・各種契約締結（受付業務委託、システム構築業務、コピー機レンタル等）</li> <li>・支給通知等発送</li> <li>・給付</li> </ul>											
	令和6年度	③廃止・完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支給通知等発送</li> <li>・給付</li> </ul>											
	令和7年度													
活動指標	指標名	給付対象世帯への支給率			成果指標	指標名	—							
	令和5年度目標値	100%				令和5年度目標値	—							
事業費 (令和5年度補正後予算)	款	民生費			事業に係る補正後予算額	553,358千円								
	項	社会福祉費												
	目	社会福祉総務費												
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源											
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	553,358	0	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	まちの顔づくり	
施策コード	00501	SDGs	 		
2025年問題 関連施策					
めざすべき 方向性	安全・安心で災害に強く、賑わいと交流のある人々が集うまちをつくります 密集市街地対策を推進するとともに駅周辺等への都市機能集約を図り、安全・安心で賑わいと交流のある、まちの顔づくりに取り組みます。				
指標			現状値	目標値	
1	地震時等に著しく危険な密集市街地の面積		137ha (2019年度)	0ha	
2	市街化区域の割合		97.2% (2018年度)	100.0%	
3	主要駅の周辺がまちの顔としてにぎわいのある魅力的な環境だと感じる人の割合		31.9% (2019年度)	70.0%	

<事業体系>

まちの顔づくり		
事業番号	事業名	変更点
003	地震時等に著しく危険な密集市街地老朽木造建築物等除却補助事業	—
004	地震時等に著しく危険な密集市街地整備事業	—
005	延焼遮断帯整備促進事業	—
007	北島地域土地区画整理事業	—
009	住宅市街地総合整備事業に関する事務	—
011	密集市街地整備事業	—
013	エリアマネジメント推進事業	—
014	エリアリノベーション推進事業	—
015	古川橋駅周辺ウォーカブル推進事業	—
016	庁舎エリア整備に関する事務	—
017	庁舎エリア整備事業	変更

<事業別詳細>

事業名	庁舎エリア整備事業		担当課	庁舎エリア整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	7
					事業開始年度	令和5年度								
事業概要	「人や活動を招き入れ、新たなまちづくりの動きや情報を創造し、発信・波及させる拠点」、「『庁舎機能』『公園・広場機能』『防災機能』『周辺エリア』などが連携し、一体的に機能を発揮できる場」として“まちの顔”を創出し定住魅力を高める庁舎エリアの整備を実現する。													
事業目的	人や活動を招き入れ、周辺エリアと一体的に連携する公共施設・公共空間の整備や、災害時の対策本部機能等を有する庁舎及び庁舎等と連携して地域の救援・復旧活動を行う機能等を有する広場を整備するもの。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和5年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎エリア周辺道路の歩道拡幅等に伴う建物調査、用地買収、建物補償の実施</li> <li>・公共施設・公共空間の整備に伴う土壌汚染状況調査の実施</li> <li>・庁舎エリア整備アドバイザー等業務委託を開始</li> <li>・執務環境調査・チェンジマネジメント支援業務の開始</li> <li>・基本計画等策定支援業務委託に係る選定委員会の実施</li> </ul>											
	令和6年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎エリア周辺道路の歩道拡幅等に伴う用地買収の実施</li> <li>・庁舎エリア整備に係るP D O事業業務委託事業者の選定</li> <li>・庁舎エリア整備アドバイザー等業務委託の実施</li> <li>・執務環境調査・チェンジマネジメント支援業務の実施</li> <li>・庁舎エリア整備基本計画の策定業務の実施</li> </ul>											
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・執務環境調査・チェンジマネジメント支援業務委託の実施</li> <li>・庁舎エリア整備基本計画の策定業務の実施</li> <li>・今後に向けて事業の方向性を検討</li> </ul>											
活動指標	指標名	公共用地取得面積			成果指標	指標名	—							
	令和5年度目標値	750㎡			成果指標	令和5年度目標値	—							
事業費 (令和5年度 補正後予算)	款	土木費			事業に係る 補正後予算額	391,596 千円								
	項	都市計画費												
	目	庁舎エリア整備事業費												
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源											
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	5,358	177,088	0	0	158,500	50,650								

<基本施策>

分野名	産業振興		基本施策名	地域産業の強化と発展
施策コード	00901	SDGs	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
2025年問題関連施策	○		12 つくる責任つかう責任	
めざすべき方向性	産業が活性化しているまちをつくります 社会・経済情勢の変化に対応しながら産業が活性化し、生産性・収益力の高い企業が集積するまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	市内に事業所を有する全産業における付加価値額 ※付加価値額：事業所の生産活動によって新たに生み出された価値のこと 付加価値額＝売上高－費用総額＋給与総額＋租税公課		3,391億円 (2016年度)	3,391億円×(2020年－2030年国内実質GDP伸び率)を上回ること。
2	活発な工業活動ができるような環境になっていると感じる市民の割合		65.1% (2019年度)	80.0%

<事業体系>

地域産業の強化と発展		
事業番号	事業名	変更点
001	ものづくり企業立地促進制度奨励金事業	—
002	守口門真商工会議所事業補助事業	—
004	カドマイスターを探せ！事業	—
005	中小企業サポートセンター運営事業	—
006	ものづくりネットワーク事業	—
007	農業振興事業	—
009	工業振興対策事業	—
010	創業支援事業	—
023	「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業	—
024	(仮称) 工業振興計画策定事業	—
025	(仮称) 展示会出展事業	—
026	産業誘導区域立地奨励補助事業	—
027	商業振興補助事業（市制60周年）	—
028	門真市農産物品評会（市制60周年）	—
029	「Made in KADOMA」PR事業（市制60周年）	—
030	かどまを満喫・カドマツリズムde商業振興事業（新型コロナ対策）	—
031	かどまを満喫・カドマツリズムde商業振興事業	追加

<事業別詳細>

事業名	かどまを満喫・カドマツーンリズム d e 商業振興事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	3	1
						事業開始年度	令和5年度								
事業概要	市内の対象店舗において、キャッシュレス決済を行うと、決済額の10%分のポイントが還元されるキャンペーンを実施する。(au PAY、d払い、楽天Pay、AEON PAY)														
事業目的	市内の対象店舗において、キャッシュレス決済を行うと決済額の最大10%がポイント還元されるキャンペーンを実施し、市内での消費喚起を行うことで地域消費の拡大と地域経済の活性化を図り、長期におよぶ物価高騰の影響を受ける事業者を支援するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和5年度	①事業実施	・キャッシュレスキャンペーンの実施												
	令和6年度	③廃止・完了	・キャッシュレスキャンペーンの実施												
	令和7年度														
活動指標	指標名	キャッシュレスキャンペーンの広報回数			成果指標	指標名	—								
	令和5年度目標値	3回				令和5年度目標値	—								
事業費 (令和5年度 補正後予算)	款	商工費			事業に係る 補正後予算額	226,323 千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	226,323	0	0	0	0	0									

**門真市第6次総合計画  
令和5年度実施計画改定版  
(令和6年3月改定)**

発行／門真市企画財政部 令和6年3月

〒571-8585 門真市中町1番1号

電話 06-6902-1231、072-885-1231

編集／門真市企画財政部企画課